

『真光寺川 里親の会』通信

6月号 一通算第87号

2008年6月8日

鶴川台せせらぎ緑道！

真光寺川八景紹介- その6

真

光寺のおしゃれな住宅が立ち並び一画を流れる「せせらぎ緑道」は、鶴川の街に新しい風景を作り出している。この緑道が出来てからはバス通りを使わずにスーパーの買い物の往復に歩く人が多い。緑道の両側に越してきた人たちは比較的、年齢層も若いようだ。新婚らしいカップルや小さい子供達をせせらぎで遊ばせている若い奥さんの姿を見受ける。鶴川の地域高齢化の歯止めになっているのかもしれない。

広袴公園に近い四阿屋（あずまや）辺りはザリガニがいるらしく子供達が集まってくる。公園から散歩に来たのか、カモのつがいやせせらぎをのんびり歩いていたりする。また、朝夕は飼犬の品評会の道でもある。犬を見ていると最近のペットのトレンドが分かる。ミニチュアダックスフンド、コーギー、ビーグルやゴールデンリトリバーが主流だが、柴犬もまだ根強い人気である。犬連れの人結構遠くから来ていて、岡上あたりからも遠征してくる人もいよう。犬を通じて見知らぬ人とのコミュニケーションが始まる。ちょっとした挨拶、世間話が地域のつながりを作る。これは「車の通らない道」の効用かも知れない。



せせらぎ緑道を散歩する人々

この道が出来てからもう6年になるようであるが、以前「里親通信」に掲載された「鶴川台せせらぎ緑道」の紹介から抜粋させてもらう。

こ

「緑道は破壊した自然の一部復元として作られ、水と緑の散策ルートとして整備されました。公園の施工で広袴公園とともに町田市に移管されたのは平成14年の11月です。

道路幅はせせらぎのない緑道で5m、せせらぎの流れているところで10mです。シンボルツリーとしてのクスノキ*、サクラの他エゴノキ、センダン、カツラ、モミジ等などが植えられています。水は真光寺公園の池や湧き水です。」

*注：せせらぎ緑道の終わりや広袴公園にあるクスノキの大木は当時の市長寺田さんが、東急ジョルナ脇（現在109の辺り）の道路拡張時に移築してくれたもの。



せせらぎ緑道

この道を歩いてみると前述の紹介にあるように、道沿いに沢山の木が植えられ歳月とともに大きくなって四季を楽しませてくれる。以前は木にそれぞれ名札がついていたがとられてしまったのか最近木の名前が分からなくなってしまったのは残念だ。

緑道は100メートルくらいの間隔で異なる造園業者が石積みや石の配置を工夫したようでそれぞれに特長がある。せせらぎの起点の辺りは石の素材を生かした水空間が出来あがっている。「清流の会」で以前、このあたりにEM菌のお団子をだいぶ入れた。アオコも減ってきているように思えるがどうであろうか。

た だ、歩く人が多くなればゴミも多くなってきている。せせらぎ緑道が出来た頃から活動している「広袴公園と鶴川台せせらぎ緑道を守る会」（代表 山本隆治さん）は毎月第1土曜日に清掃を続けているが、真光寺川同様コンビニからのゴミが多くて苦労されている。犬の糞を放置する人も多いたか、これはもはや犬を飼う資格がない。持ち帰るのが飼い主の責任、この習慣が守られなければ「せせらぎ緑道」も犬の散歩禁止地域になりかねない。

も うひとつ注文を申し上げればこの緑道は惜しむらく距離が短い、890mはいかにも物足りない。そして流れる水をもう少し増やしてもらえないだろうか、横浜の港北（都築区、牛久保）に4つの公園を結んだ素晴らしいせせらぎの緑道「くさぶえの道」があるが、あれほどの道は望むべくもないものの、せめて「三和」さんの横を抜けて尾根伝いに「真光寺公園」につながる散策路にして欲しい。真光寺川ー広袴公園ーせせらぎ緑道ー尾根歩きー真光寺公園ルートが出来れば名実ともに水と緑の鶴川遊歩道になるだろう。これは横浜市出身の石阪市長に是非検討をお願いしたいと思う。（文とスケッチ・写真 笠井 重彦）

南東建を訪問・・・真光寺川への質問とお願い

5月14日山口会長以下5名で真光寺川の東京都区域を管理している東京都南多摩東部建設事務所（南東建）を訪問し打ち合わせを行いました。日頃会員から寄せられていた真光寺川の歴史についてお尋ねし、魚道や蛇籠の設置、平成橋付近の遊水地のピオトープへの改修、河床のヨシ等の伐採などについてお願いを致しました。工事課と管理課から4名の係官が対応いただき、真光寺川の古い地図を見せていただきながら歴史について詳細に説明を頂きました。またお願いについては予算や時間の制約もあり検討をいただくことになりました。今回の訪問によって真光寺川を子供たちに親しまれるふるさとの清流にしたいと活動を続けてきた会員や見守っていただいている里親の会の皆さんの声を少しでも行政に届けることができればと思っております。

『めだか基金』ポスト

※ 郵便振替で能ヶ谷町の高橋弘一様と石橋英作様から、その他基金ポストへの寄付、一木会や見つけ会からの寄付などを合算して、5月は合計7,228円でした。有難うございます。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「**印字済払込取扱票**」をポスト脇のファイルに入れてあります。「**赤インク印字の払込取扱票**」をご利用頂ければ、**手数料無料**でお振込みが出来ます。またなるべく**ATMでの振込み**をご利用ください。どうかよろしく願いいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』
加入者名 『真光寺川里親の会』

今回も素晴らしいお便りをいただきました

※いつも通信を楽しく読ませていただいております。ありがとうございます・・・石橋英作様

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

7月例会は13日（第2日曜日）です。川まつり2008に向けて・・・

☆ スケジュール 9:30 開戸親水場 集合

- 09:30 開戸親水場～下堰親水場のオペレーション（クリーン作戦）
- 11:30 作戦会議（「いちよう会館」）
- 12:30 解散予定

『 <http://www.shinkojigawa.com/> 』 ホームページへご意見ご感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp